2019年度須賀川市立長沼中学校グランドデザイン

生徒の実態

〇明るく活発で、あいさつがよい。
〇素直でまじめな生徒が多い。
〇部活動に熱心に取り組む。
△家庭学習の習慣が十分でない。
△表現力が身についていない。
△時と場に応じた言葉遣いが身についていない。

保護者の願い

①学力の向上
・授業の楽しい学校
・進路実現のできる学校
②落ち着きのある安心・安全な学校
・生徒指導の充実
・いじめのない学校
・放射線対策・危険箇所修繕
③開かれた学校
・積極的な情報の提供
・地域と連携した活動の充実
④部活動の充実
⑤小中一貫教育の土台として保護者との積極的な連携（しつけの協力）

教育目標

『自立・友情・強健の精神を基盤として心豊かで実践力のある生徒を育てる』
①自ら考え、すすんで学習する生徒
②思いやりと豊かな心を持ち、行動する生徒
③最後までやり抜く強い心と体を持つ生徒

須賀川市教育委員会学校教育目標

子どもの自尊意識を高め，個性や生き抜く力を育む学校教育の推進
〇重点目標Ⅰ　ふるさとを愛する心と、自他の違いを尊重する心を持ち、グローバル社会にしなやかに対応し責任ある行動をとれる子ども
〇重点目標Ⅱ　社会や実生活とのつながりを意識しながら意欲的に学び合い、考えを深め、問題解決できる子ども
〇重点目標Ⅲ　進んで運動に親しみ、体力の向上や健康の増進に努めるとともに、安全に生活できる子ども

学校の全体像

①助け合い思いやりあふれる学校
②生徒に夢と希望のある学校
③笑顔があふれ、活気に満ちた学校
④教職員が情熱をもって生徒とともに活動する学校
⑤保護者・地域と一体の学校
⑥ユネスコスクールとして地域の行事に積極的に参加する学校

総合学習

積極的な学習を通して生きる力を身につけるために

1年・・・地域の歴史・環境に触れ、親しむ
　　地域調べ、江花川学習、職業調べ
2年・・・職業体験を生かし、将来の夢を育む
　　職場体験活動
3年・・・地域や社会と共に生きる喜びを体験する
　　地域ボランティア、長沼まつり参加
　　（ユネスコスクールとしての積極的参加）
全学年・・・須賀川市特色ある学校づくりサポート事業
　　職業講話「先人に学ぶ」

特別活動

生徒の積極的な行動力を身につけるために

①達成感や満足感が持てる学級や学校
　一人一役、みんなでつくる学級・学校
②健やかな心と体
　部活動への積極的な参加
③社会の一員であるという自覚
　あいさつ、言葉遣い、マナー
④生徒の主体的な活動支援
　生徒活動日の充実　生徒運営による全校集会

道徳

道徳的実践力を身につけるために

①人間としての生き方の自覚
・心を育てる生活習慣の改善
・体験ボランティア活動を通した生きる力の育成
・社会人としての自覚と責任
②身につけさせたい力（小中一貫教育として推進
・生活習慣　自主自立・責任　理想の実現
・思いやり　個性や立場の尊重　感謝の心
・生命の尊重　自然の愛護　社会への奉仕
・家族愛・郷土愛　公共の福祉

教科指導

一人ひとりに確かな学力を身につけさせるために

①現職教育と連携した授業改善（小中一貫教育の推進、研究授業推進、指導力向上）
・ともに学び合い高め合いながら確かな学力の定着
・言語活動の充実
②テスト前の教え合い学習週間
③各種検定の積極的受験を推進
④朝の読書活動を中心とした読書指導の推進
⑤特別支援教育の充実
・支援を必要とする生徒への個別の支援
⑥健康教育の充実
1年：喫煙防止教室　2年：救急救命処置教室
3年：性に関する教育、薬物乱用防止教室

生活指導（小中一貫指導）

・よりよいあいさつを目指す
・時間を守る　登校・チャイム始業
・身だしなみを整える　服装・頭髪
・家庭と連携した生活習慣の育成　早寝・早起き・朝ご飯
・「生活改善アンケート」の年10回実施　生徒の声を生かす
　問題行動、生徒の悩みの早期発見早期解決
・教育相談の充実、SCとの連携
・健康教育の実践　うがい・手洗い・歯磨き

学年・学級経営

1年・・・基本的生活習慣、学習習慣、積極的な行動と協調性の育成
2年・・・規律を守り強調する態度、追求する学習、思いやりや協力、進路選択の力の育成
3年・・・進路実現に向けた実践、社会人としての自覚や責任、自立心の育成
やまゆり・・・一人ひとりのニーズに応じた指導、社会性の育成、関係機関と連携した継続一貫した支援

重点目標

①主体的な学習習慣の育成と学力向上をめざす。
②豊かな人間性の育成をめざす。
③強靭な意思力と体力の向上をめざす。
④家庭・地域・関係機関との連携を強化する。